

命を守る訓練 消火訓練 10月3日（金）

災害時に自分と他者の命を守る力を育むことを目的として、命を守る訓練と消火訓練を実施しました。

命を守る訓練では、地震速報を受けて、シェイクアウト（安全確保行動）を行った後、地震の発生を想定して体育館への避難を行いました。避難時には、疑似老人キットや車椅子を使用する生徒を設定し、逃げにくい状況での避難体験や、それを介助する体験を通して、互いに助け合うことの大切さを学びました。

また、教員が怪我人役となり、階段で足を踏み外して倒れるという設定のもと、生徒たちは担架を使って安全に搬送する訓練も行いました。実際の場面を想定した体験を通じて、冷静な判断と協力の重要性を実感することができました。



消火訓練では、アンシンク株式会社に協力をいただき、実際の火を使った消火訓練を行いました。

実際の炎は想像以上に大きく、熱や音に驚く生徒も多くいました。各クラスの代表生徒が消火器を使って火を消す体験をし、粉が勢いよく舞い上がる様子に緊張感が高まりました。

その後、他の生徒も水消火器を使って操作方法を学びました。訓練を通して、「まずは自分の安全を確保すること」「無理をせず、すぐに緊急通報すること」の大切さを確認しました。

